

新規採用職員指導者（サポーター）研修

I. 研修の目的

対象者：新規採用職員指導者

新規採用職員の指導・育成に必要なOJT（ティーチング、コーチング）の基本、これらを支えるコミュニケーション技術など、ブラザー・シスターとして果たすべき基本的な役割を学ぶ。

2. 研修内容

	内 容
3時間	<p>I. 新規採用職員の早期育成が求められる背景【講義】</p> <p>1) 職場を取り巻く環境変化～職員負担の増加～</p> <p>2) 育成に関する意識ギャップ～新規採用職員／先輩・上司～</p> <p>2. 指導者としての役割を発揮するために 【講義、体験実習、個人・グループ検討（事例検討）】</p> <p>1) 目指すコミュニケーションスタイルとは</p> <ul style="list-style-type: none">● 先輩と新規採用職員とのコミュニケーションギャップ～体験実習：ブラインドウォーク～ <p>2) 事例研究 悪い育成事例の検討</p> <p>　テーマ：仕事を任せるとは？</p> <ul style="list-style-type: none">● 個人、グループ検討● グループ別発表、講師ポイント解説 <p>3) 新規採用職員を育成するために～OJTの展開～</p> <ul style="list-style-type: none">① OJTの全体像～ティーチングとコーチングの使い分け～② 効果的なティーチング術～Know-Whyを追求しよう～③ 意欲・能力を引き出すために～褒め方・叱り方を交えて～④ コーチングの展開 <p>　「傾聴術」 積極的傾聴</p> <p>　「質問術」 オープンクエスチョン、クローズドクエスチョン</p> <p>　「承認術」 Iメッセージ</p> <p>3. まとめ【講義】</p> <p>1) OJTを効果的に行うためのステップ～職場の理解・協力が不可欠～</p> <p>2) 研修内容の振り返り</p>